

投資で稼ぐには、 カリスマ性が必要か？



結論、必要である。

稼いでいる多くの投資家は、間違いなくカリスマ性を持っている。
それをSNSなどで発信しているかどうかの違いがあるに過ぎない。



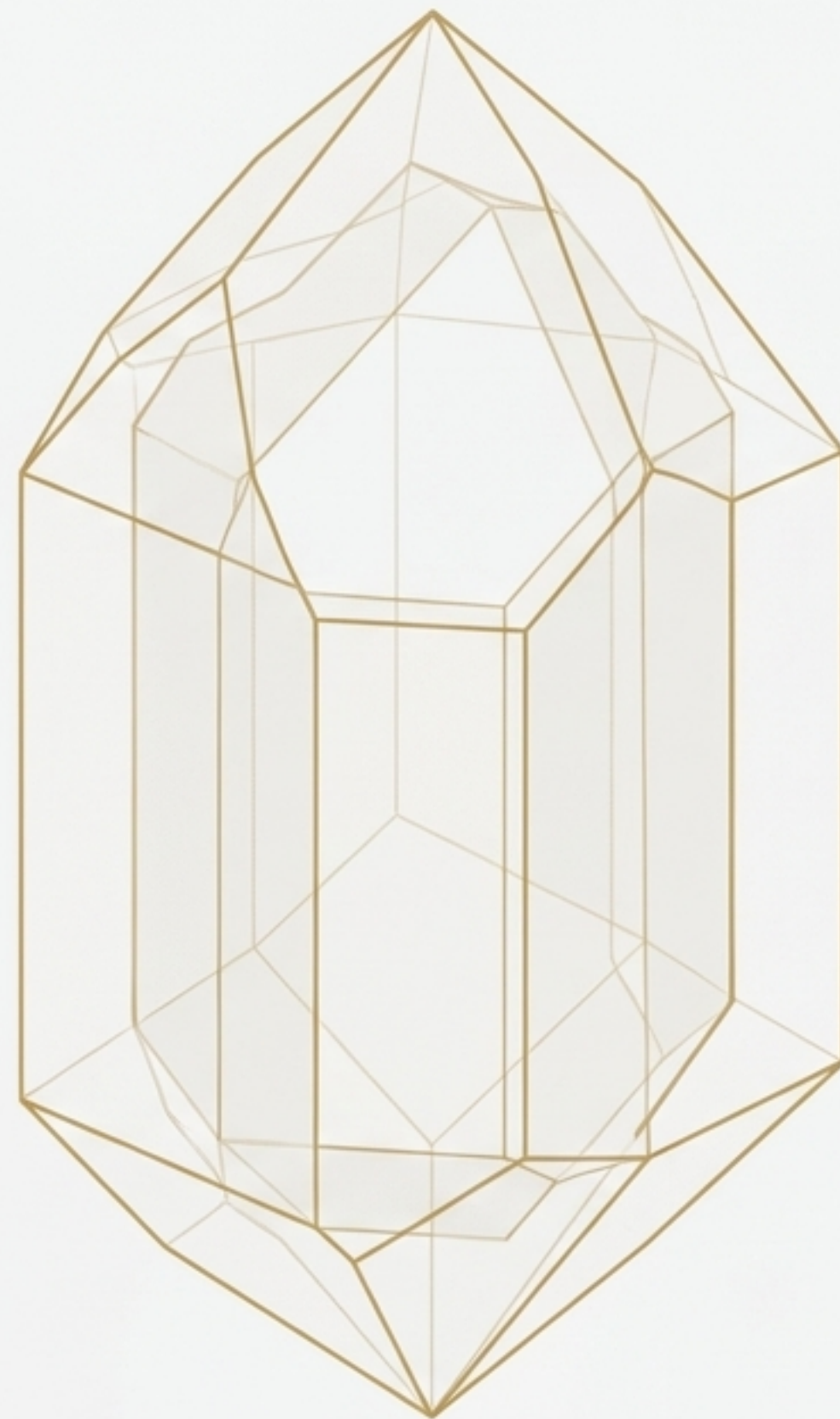
公の場に出ない 「静かなるカリスマ」

個人的な感覚だが、稼いでいる多くの投資家は、ひっそりと暮らしている。
米国ほどではないにしても、稼いでいる日本人投資家はそれなりに存在する。
彼らのカリスマ性は、公の認知度ではなく、その行動原理に内在する。

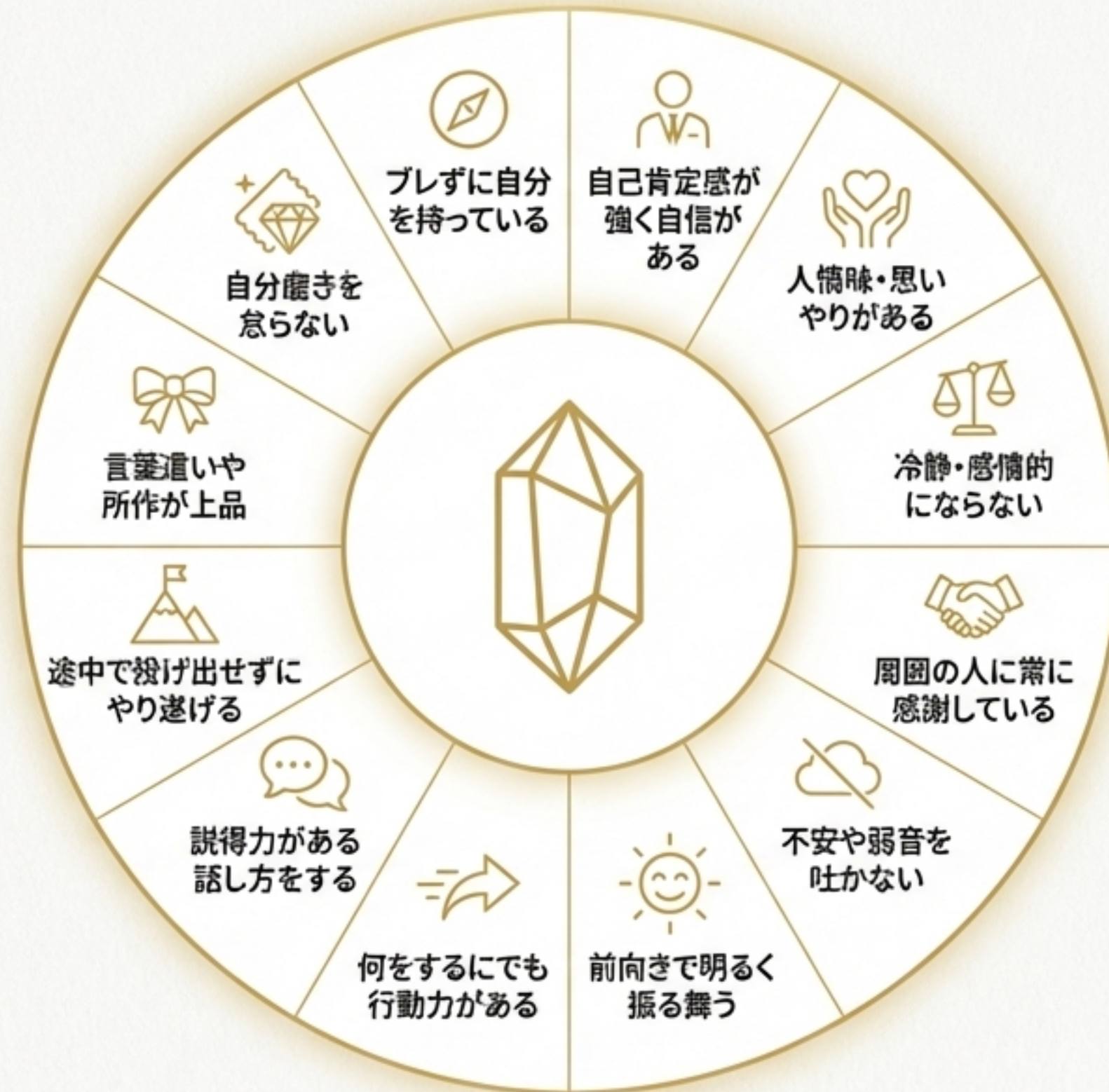


そもそも「カリスマ性」 とは何か？

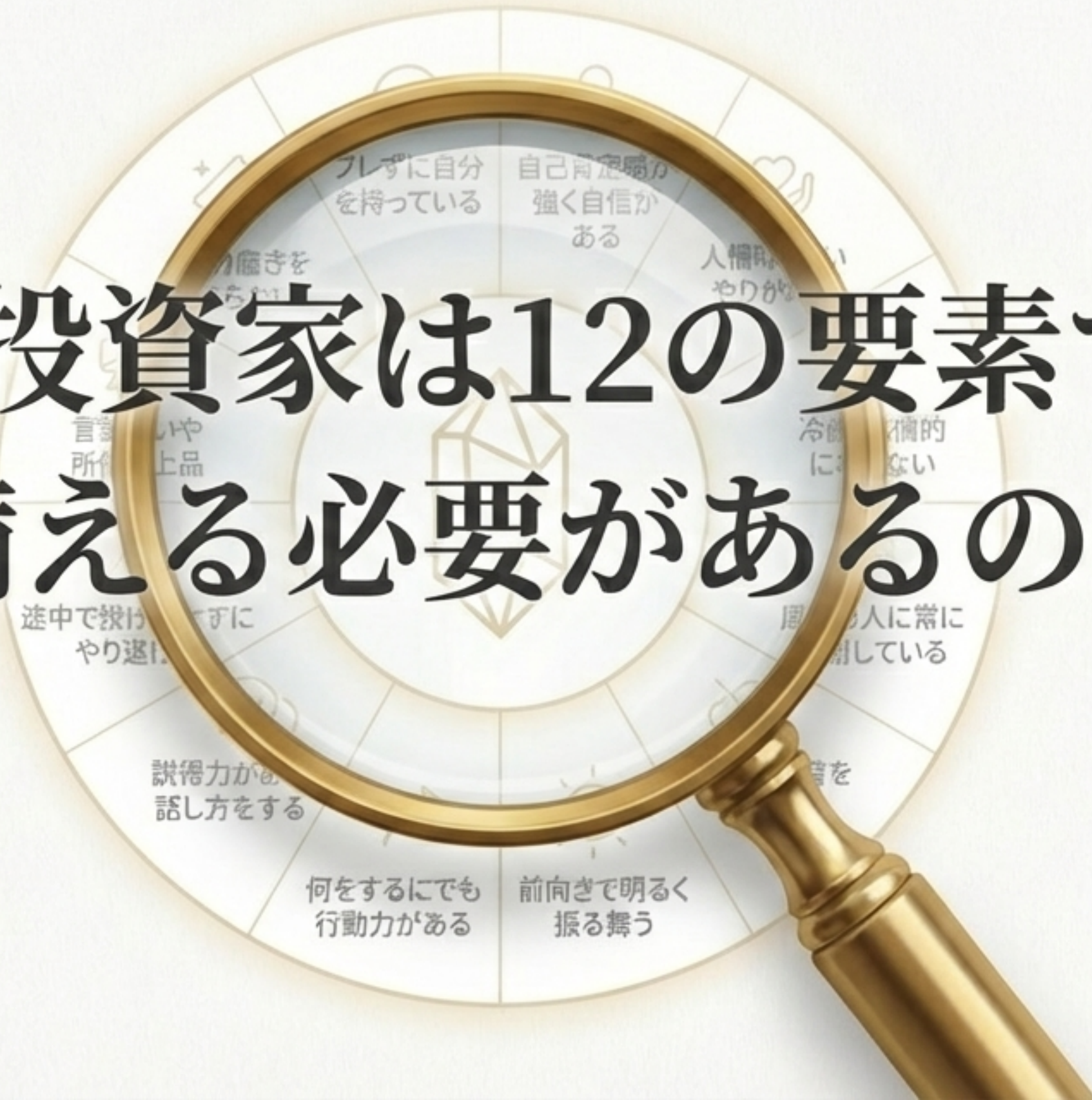
投資家にとっての必要性を論じる前に、その構成要素を分解する。カリスマ性とは、以下の12の要素の集合体である。



カリスマを構成する12の要素



では、投資家は12の要素すべて
を備える必要があるのか？



フィルタリング ①：投資の本質と直接関連しない要素

個人的には、下記の2つは投資に直接関係ない。マーケットは非情であり、感情や品性よりも規律と実行力が求められる。



フィルタリング ②：投資家にとって「必要」な10の資質

関連性の低い要素を除くと、投資においてカリスマ性の大部分が必要であることが分かる。
これらは成功の基盤を形成する。



核心：投資家として「絶対に必要」な7つの要素

10の資質の中でも、特に以下の7つは、厳しい市場で生き残り、利益を出し続けるために不可欠な精神的支柱となる。



- 1. ブレずに自分を持っている
- 2. 自己肯定感が強く自信がある
- 3. 冷静・感情的にならない
- 4. 不安や弱音を吐かない
- 5. 何をするにでも行動力がある
- 6. 途中で投げ出せずにやり遂げる
- 7. 自分磨きを怠らない

では、そのカリスマ性をどう磨くのか？



今の時代、カリスマ性を磨くためには、
SNSを活用するのが一番早い。

なぜSNSが最適な 「訓練の場」なのか？

現実社会よりもネット社会の方が、
はるかにカリスマ性が必要である。

なぜなら、何も魅力がなければ、
誰も見向きもしないからだ。
SNSは、自己の信念、冷静さ、
行動力を試す、即時フィードバック
のある厳しい市場である。



カリスマ性は、スキルアップの 旅の一部に過ぎない

稼いでいる投資家になるという目標は、
ここで終わりではない。
仕手株投資で確実に利益を出し続けるため
には、まだまだまだ知るべきことがたくさん
ある。

今この瞬間の巡り合わせをきっかけと捉え、
投資家としてのスキルアップに
突き進んでほしい。

仕手株.コム

仕手株で利益を出すことに特化したサイト

個人だからこそ証券会社にはできないファンベース

仕手株.コム | www.xn--7mq578b3ie.xn--tckwe